

そうぞうながと

11

November

TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648

No.171



「中央公民館まつり」 規模を縮小し2年ぶりの開催

9月23日(木)～26日(日)、長門市中央公民館運営協議会主催「第42回長門市中央公民館まつり」出会い・ふれあい・学び合い」を中央公民館・物産観光センターを会場に開催しました。まだまだコロナ禍ではありますが、今回のまつりは、生涯学習をされている公民館登録団体の発表の場を設けることを目的に開催しました。

コロナ対策として、来場者の検温・手指消毒など基本的な感染対策を講じたうえで、作品の展示期間を4日間とし来場者の分散を図りました。また、来場者のお楽しみのひとつでもある飲食バザーや展示会場を回るスタンプラリーは行いませんでした。

例年、ボランティアスタッフとしてまつりの運営を手伝ってくれる深川中学校の生徒の皆さんも今回は参加を見送ることにしました。

作品展示には19団体が参加し、ステージ発表には土日2日間で10団体が演奏やおどりを披露しました。



開演を前に小林公民館運営協議会会長があいさつ



パネルの組立てを行う
深川中学校野球部の皆さん



ほっちゃテレビにて1時間の
公民館まつり**特別番組放送!**
11月1日(月)～30日(火)まで
【月・水・金】午前11時～
午後11時～
【日・火・木】午後7時～
お楽しみに♪

展示会場のパネルの運搬・設置は、深川中学校野球部の生徒の皆さんが今回も手を貸してくださいました。また、まつり終了後のパネル等片付けには、深川スポーツ振興会の役員の皆さんにご協力いただきました。

展示のグループの方からは、「コロナで昨年の公民館まつりが中止となり、作品がたくさんできていたので、今回は作品を展示し見ていただく機会ができて嬉しいです。」、また、ステージ発表をした方からは、「昨年から発表する場が全くなくなり、久しぶりに人前で披露できて大変嬉しく、とても楽しかったです。」「新しいメンバーの初めてのステージ上での発表ができてよかったです。」という声が聞かれました。

いつもの賑やかな公民館まつりとはいきませんでしたが、多くの方々に「来場いただき、また、参加された団体の皆さんには日頃の活動の成果を発表する場を設けることができ、有意義な公民館まつりになりました。」

「短・杖道」を体験 子どもクラブ「からだを動かそう」

10月の子どもクラブ「からだを動かそう」の活動で、山下進さんのご指導の下、「短・杖道」を体験しました。子どもクラブでは初の試みです。

「杖道」は武道の一種で、棒を使って剣道のように面・胴・小手等突いて対戦します。護身術としても活用できます。今回は小学生でも扱いやすい短めの棒を用いて行いました。

競技に使う棒など子どもたちにとっては珍しい道具が多く、興味津々で扱っていました。山下さんから様々な型を教わり練習しました。子どもたちは痛みや危険がないように優しく棒を打っていました。特に型の受け手役になった時には、棒が迫ってくる怖さを実感していました。

最後に柔らかな棒型のおもちやを用いて、教わったことを活かしながらチャンバラ対決をし、盛り上がりしました。



地域協育ネット

地域と学校が連携

10月のはのべ10回の活動が各学校で実施されました。深川小では、6年生家庭科授業と日本文化クラブの活動。向陽小では、手芸クラブの活動。

また、今回が初めての活用となつた萩総合支援学校長門分教室では、生活単元学習として「萩総まつり」に出品する陶芸作品づくりをしました。



手芸クラブ(マスクづくり: 向陽小)
指導: 藤井鈴江さん



6年生家庭科(ミシン縫い: 深川小)
指導: 西川和江さん他
キルトサークルゆうのみなさん



陶芸作品づくり(長門分教室)
指導: 安部多恵子さん
三原和夫さん



日本文化クラブ(茶道: 深川小)
指導: 河畑加都代さん

栈敷に響け！わたしたちの夢

深川小学校

秋晴れの10月8日(金)、赤崎神社楽栈敷で恒例の栈敷集会が行われました。新型コロナウイルス対策のため今年は2部制となりましたが、学年ごとに創意工夫した発表で元氣いっぱいの声を野外劇場に響かせていました。



福祉体験を実施

わくわく土曜塾

10月9日(土)、わくわく土曜塾で、長門市社会福祉協議会と長門手話友の会のご協力の下、福祉体験を行いました。子どもたちは、視覚障害者へのガイドヘルプと手話を体験しました。



伝えたい「ふるさと深川」シリーズ 127 「手づくり郷土賞」記念碑 音信川（大谷山荘前）

昭和六十一年、建設省「手づくり郷土賞」を創設。平成元年度には次のテーマに基づいて募集し、それぞれ三十件ずつを選定。一、いこいとふれあいの道 二、生活の中にいきる水辺 三、歴史をいかした町並み。長門市（建設課）は、「音信川河川公園」を第二項に応募。全国の応募件数、四百余件の中から選ばれた。湯本、俊寛山傍の国道から、河川公園の遊歩道へ下りたところにこの碑がある。「音信川河川公園」は、湯本温泉街を流れる深川の河川敷を利用して造られたもの。

所在地 湯本音信川河川公園（大谷山荘前） 建立年 平成元年（総高 百三センチ 碑身 高さ六十センチ 幅六十センチ（コンクリート洗い出し）

碑文 手づくり郷土賞 建設大臣 野田毅書 生活の中に生きる水辺三十選 平成元年七月

寄贈（社）中国建設弘済会 音信川河川公園遊歩道
私は、音信川河川公園遊歩道が大好き。音信川に架かる橋も全て平成三〇年十一月三十日に四時間かけて調査した。（長門いしづみ参照）

長門郷土文化研究会 顧問 藤井文則



手造り郷土賞



遊歩道

わが家の宝子



ふくだ ゆいと
福田 唯斗さん（2歳）

パトカー、救急車、消防車、電車などの乗り物に夢中です。

食べることも大好きです。

これから元気にすくすく育ってね。

今月のうた

山茶花クラブ

秋雷の眠り盗みて去りにけり

貝塚 久子

地下足袋の十二小鉤に千草食む

佐貫 勝代

山の葉を添へて松茸売る露店

山下 映子

長門短歌会

青海湖に白鳥いると聞き行けば

前田 由美

歩く白鳥泳ぐ白鳥

延命の措置を断る決断を

わたしが決めていいの？婆ちゃん

小林美由紀

古稀を過ぎ何を優先するべきか

心体に問う重視はバランス

窪田 佳子

深川地区の人口

世帯数	6,007	(-12)
男性	5,819	(-6)
女性	6,722	(-11)
計	12,541	(-17)

(R3 年 10 月 1 日現在)

中央公民館 11 月の行事予定

3 日(水)	史跡探訪とグリーンウォーク
6 日(土)	子どもクラブ キッズエクササイズ(3B 体操)
10 日(水)	親子でリズム
17 日(水)	深川友愛学級(開講式・学ぼう会)
20 日(土)	わくわく土曜塾(花尾山に登ろう) キッズエクササイズ(3B 体操)
24 日(水)	親子でリズム
28 日(日)	健康ウォーキング

編集後記

▼肌寒い日が増えてきた。花の植え替え時季を迎えた。春から秋にかけて花壇を彩ってくれた、百日草、マリーゴールド、日日草の花たちに心から感謝。
▼コロナ禍での公民館まつりは、開催の是非に始まり無事に開催するための規模や方法をめぐって協議や調整を何度も重ねた。それだけに、終了から2週間目、開催に伴う感染者ゼロが確認され、職員一同胸をなでおろした。